

ボランティアシステム最適化対応に係る  
ソフトウェアの賃貸借

調達仕様書

2018年1月

独立行政法人 国際協力機構

## 目 次

1	調達案件の概要.....	3
1.1	調達件名 .....	3
1.2	調達の背景 .....	3
1.3	調達の目的 .....	3
1.4	調達の範囲 .....	3
1.5	ボランティア事業・ボランティアシステムの概要.....	3
1.5.1	ボランティア事業の概要.....	3
1.5.2	ボランティアシステムの概要.....	4
1.6	共通サーバ基盤の概要 .....	4
1.7	用語定義 .....	5
2	満たすべき要件に係る事項 .....	5
2.1	品名及び数量.....	5
2.2	賃貸借の期間.....	5
2.3	付帯作業の有無.....	5
2.4	納品物 .....	5
2.5	納品期日 .....	6
2.6	納品場所 .....	6
2.7	遵守する法令等.....	6
2.8	情報開示 .....	6
2.9	その他 .....	6
2.9.1	入札金額内訳書.....	6
2.9.2	紛争又は疑義が生じたとき.....	6

<添付資料一覧>

なし

<閲覧資料一覧>

【閲覧資料1】 ボランティアシステム最適化対応に係るソフトウェア一覧 (ver1.00.00)

【閲覧資料2】 ISR-SRV-C-0187\_ハードウェア・ソフトウェア一覧 (ver. 1.00.00)

【閲覧資料3】 共通サーバ 要件定義書

## 1 調達案件の概要

### 1.1 調達件名

ボランティアシステム最適化対応に係るソフトウェアの賃貸借

### 1.2 調達の背景

独立行政法人国際協力機構（以下「JICA」という。）では、各部署で所有する業務主管システムにおいて共通的な課題があることから、システムの統制強化、多様な執務形態への対応等を目的として、「情報システム刷新計画」とそれに基づくアクションプランを2013年度に策定した。また、業務主管システム全体最適化に係る調査（2013年10月から2014年9月）を踏まえ、最適化の実現と維持のための枠組みを確立することを目的に、「業務主管システム最適化方針」（以下「最適化方針」という）を2014年度に策定した。

最適化方針に基づき、企画部、国際協力人材部（以下「人材部」という。）、青年海外協力隊事務局（以下「JOCV事務局」という。）、国内事業部、調達部、財務部及び情報システム室は、2016年4月から、それぞれ要件定義事業者を調達し、JICA組織全体のシステム刷新としての整合・統一を図りつつ、次期業務主管システム像を具現化してきたところである。

JOCV事務局では、2019年1月の次期業務主管システムの稼動開始及び2019年4月の業務切替までに、最適化対応として、現行のボランティアシステムを継続利用しながら、最適化方針の枠組みを維持する上で最低限必要となるシステム対応（以下「最適化対応」という。）を個別に進めることとした。

### 1.3 調達の目的

本業務の目的は、ボランティアシステム最適化対応の実施に伴い必要となるソフトウェアの調達である。

### 1.4 調達の範囲

本調達の対象とする範囲は、最適化対応により、2018年4月以降ボランティアシステムが存することとなる本番稼働環境と検証用環境（共に「共通サーバ基盤」上）において、ボランティアシステム独自に必要なソフトウェアとソフトウェア保守の賃貸借である。

### 1.5 ボランティア事業・ボランティアシステムの概要

#### 1.5.1 ボランティア事業の概要

本調達の対象システムであるボランティアシステムは、JOCV事務局が所管するボ

ランティア事業にて使用されるものである。

ボランティア事業とは、国際協力の志を持った人材を開発途上国に派遣し、現地の人々とともに生活し、異なる文化・習慣に溶け込みながら、草の根レベルで途上国が抱える課題の解決に貢献する事業である。

JOCV 事務局は、当該事業において開発途上国からの要請（ニーズ）に基づき、それに見合った技術・知識・経験を有し、「開発途上国の人々のために活かしたい」と望む人材を募集し、選考、訓練を経て派遣する業務の企画・実施を担っている。

#### 1.5.2 ボランティアシステムの概要

ボランティアシステムは、JOCV 事務局が、ボランティアの派遣手続きに利用するシステムである。

なお、ボランティアシステムは、ボランティアの派遣手続きのみならず、要請内容、派遣実績及び報告書の確認等の機能も有している。

また、外部（ボランティア派遣先の在外事務所等の JICA 内部利用者、ボランティア派遣者）とのやりとりのためのポータルシステム（ボランティアポータル）を所有している（但し、2017 年 10 月時点において JICA 外への公開を停止中）。

#### 1.6 共通サーバ基盤の概要

最適化方針に基づき、ボランティアシステムをはじめとする次期業務主管システムは、新たに構築される「共通サーバ基盤」上で稼働することを想定している。

共通サーバ基盤のサーバ機器及び OS 製品は、「共通サーバ基盤」にて調達・導入を実施する。「共通サーバ基盤」で調達・導入を実施しない次期業務主管システム独自のミドルウェア等のソフトウェアの調達は各次期業務主管システムを主管する各主管部で実施する。（「1.4 調達の範囲」を参照）

共通サーバ基盤の要件については、「【閲覧資料 3】共通サーバ 要件定義書」を確認すること。

## 1.7 用語定義

本調達仕様書で使用する用語を、図表 1-2「用語定義一覧」に定義する。

図表 1-2 用語定義一覧

No	名称	定義（意味）
1	主管部	所掌業務遂行に必要なシステムの開発・運用を行う部門。
2	業務主管システム	各主管部が所管する情報システム。 JOCV 事務局は、ボランティアシステム。
3	共通サーバ基盤	最適化対応に伴い、各業務主管システムを稼動させるためのハードウェアを提供する基盤。

## 2 満たすべき要件に係る事項

落札業者決定後、落札事業者は速やかに機構と契約を締結し、以下の要件を満たす調達を実施すること。

### 2.1 品名及び数量

【閲覧資料 1】ボランティアシステム最適化対応に係るソフトウェア一覧 (ver1.00.00) に記載のソフトウェア及びそのソフトウェア保守。

### 2.2 賃貸借の期間

ソフトウェア、ソフトウェア保守ともに、2018 年 4 月 2 日から 2023 年 3 月 31 日まで (5 年間=60 ヶ月)

### 2.3 付帯作業の有無

本調達は、ソフトウェア及びソフトウェア保守の賃貸借契約のみであり、インストール等の付帯作業の必要はない。

### 2.4 納品物

【閲覧資料 1】ボランティアシステム最適化対応に係るソフトウェア一覧 (ver1.00.00) に示すソフトウェア及びソフトウェア保守のインストールや利用に必要な情報が記載されたライセンス証書、もしくは、ライセンスの保有を証明するオンライン画面のエビデンス資料など。

あわせて DVD メディアなどのソフトウェア媒体も納品すること。

## 2.5 賃借開始日（納入期日）

2018年4月2日（月）9：00

## 2.6 納品場所

次の場所に納品すること。

郵便番号 102-8012  
東京都千代田区二番町 5 番地 25 二番町センタービル  
独立行政法人国際協力機構  
青年海外協力隊事務局 計画課

## 2.7 遵守する法令等

本業務の実施において、民法、著作権法、不正アクセス禁止法、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律等の関連法規等を遵守すること。

また、独立行政法人国際協力機構情報セキュリティ管理規程、情報セキュリティ管理細則、独立行政法人国際協力機構情報システム管理規程をはじめとする、JICA の規程等を遵守すること。その際、JICA と協議の上、必要な手続きを実施すること。

## 2.8 情報開示

JICA が提供した情報を第三者に開示することが必要である場合は、事前に JICA と協議の上、書面による承認を得ること。

## 2.9 その他

### 2.9.1 入札金額内訳書

落札業者決定後、落札事業者は、速やかに、機構へ【閲覧資料1】ボランティアシステム最適化対応に係るソフトウェア一覧（ver1.00.00）に記載の品名単位の落札価格による入札金額内訳書を提出すること。

### 2.9.2 紛争又は疑義が生じたとき

調達仕様書に記載のない事項について紛争又は疑義が生じたときは、協議の上、解決すること。

### 2.9.3 運用保守事業者とソフトウェア会社の調整に係る対応

JICA との契約に基づきシステム運用保守業務を受注している事業者から、ソフトウェア会社へ直接照会を行うことについて、ソフトウェア会社へ事前に確認し、合意を得ること。

以上